



1月 ほけんだより

こども未来局
保育・子育て推進部

令和8年1月1日
夢見ヶ崎保育園



新しい年になりました。今年もよろしくおねがいたします。年末年始は、こどもが飾り物やプレゼントに接する機会が多い時期です。小さなこどもは様々なものに興味を示しますが、口に入れると誤飲や窒息の危険があります。以下のポイントに注意して、楽しい時間を安全に過ごしましょう。

飾り物や玩具の誤飲に注意!

- 玩具の場合、こどもの年齢や発達にあっていないかを確認して使いましょう。また、日本玩具協会のSTマークも参考にしましょう。
- 年長のきょうだいの玩具の取扱いにも注意しましょう。
- もしもの時に備えて、応急手当の方法を確認しておきましょう。

こども家庭庁「こどもの事故防止ハンドブック」の「応急手当方法」「異物を飲み込み喉に詰まってしまった時」や「誤飲対処早見表」をご参照ください。

こども家庭庁
もしもの時の「応急手当方法」他
<https://www.cfa.go.jp/policies/child-safety-actions/handbook/content-7/>



口に入る小さなもの、
小さな部品がはずれて
口にはいる可能性がないものか



こどもの年齢・発達
にあっていないか



取扱説明書の注意事項
を確認したか



破損や不具合が
ないか



園医健診の日程

1月15日(木)

0・1歳児



～冬の感染症に負けないために～

空気が乾燥する冬の感染症は、ウイルスも舞いやすく、呼吸器系に症状が出やすいのが特徴です。感染症対策を今一度見直し、みんな元気にこの時期を乗り切りましょう!

水やお茶を飲むのもよいです。



- 手洗い、うがい
(喉を潤しておくとうイルスが侵入しにくくなる)
- 十分な休息と栄養
(規則正しい生活リズム)
- 湿度と室温の調節
(湿度: 40~60%、室温 18℃以上が目標)
- 換気、こまめな拭き掃除(ウイルスを留まらせない)